

『日本を知ってもっと世界とつながろう！』

～We Are Tomodachi～』

第4回例会（4月例会）

2019年4月15日 月

【受付】 17:30～ 【開会】 19:00

【閉会】 21:00

■例会内容

【第1部】講演

【第2部】クロストーク

国内外の文化や価値観を尊重・理解し合いメンバーが国際社会の一員として相互理解を深め、民間外交を能動的に実施できる意義を高める機会といたします。

講師：フィフィ/タレント

プロフィール

1976年 エジプト出身

日本語・アラビア語・英語

テレビやラジオ出演の他、大学・トークイベントなど講演会も好評。様々なメディアにおいて多方面に活躍中。

■会場

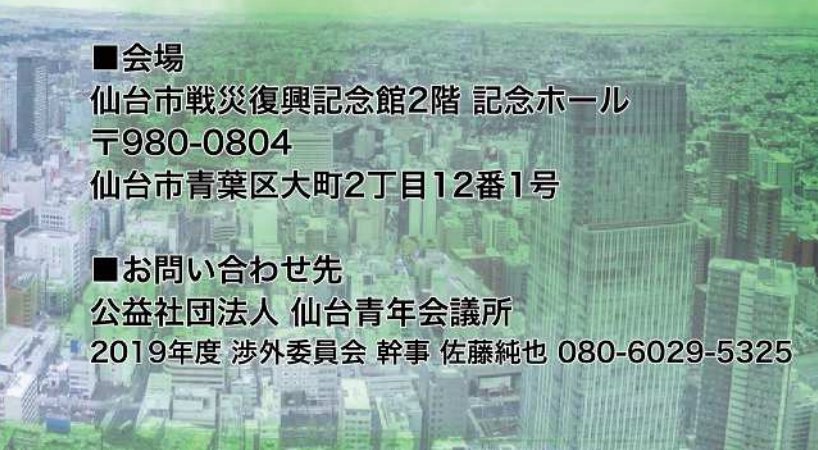
仙台市戦災復興記念館2階 記念ホール
〒980-0804

仙台市青葉区大町2丁目12番1号

■お問い合わせ先

公益社団法人 仙台青年会議所

2019年度 渉外委員会 幹事 佐藤純也 080-6029-5325



■事業実施に至る背景

地域の国際化が進む中においても、仙台（まち）が発展し続けるには、国際化について仙台（まち）の歴史や文化、また国籍、性別を問わず相手の価値観を受け入れる感性から、民間外交を能動的に実践できる人財が必要です。私たちが地域を牽引する組織であり続けるにあたり、日本人としてのアイデンティティと優れた国際感覚のもと、地域を国際化・国際発展に結び付ける運動を展開する組織に進化する必要があると考え、本例会を実施いたします。

■本事業の目的

- ・多種多様な価値観を持った相手を受け入れる感性を身に付けます。
- ・仙台（まち）の国際化に向けて、メンバー一人ひとりが民間外交を推進する人財で構成される組織へ進化します。



■2019年度 第4回例会

「日本を知って世界ともっとつながろう！～We Are Tomodachi～」

【第一部／講演】

外国人タレントであるフィフィ氏を講師として、国内外の文化や価値観を尊重・理解し合い、メンバーが国際社会の一員として相互理解を深め、民間外交を能動的に実践できる意識を高める機会といたします。「日本を知って世界ともっとつながろう！」をテーマとして、国内外を問わず活躍されているご自身のご経験から、母国エジプトの文化や価値観、海外から見た日本の文化などをお話していただき、また性別や国籍を問わず相手を受け入れる感性について地域課題の解決に必要な国際感覚についてご講演いただきます。

【第二部／クロストーク】

フィフィ氏と武山祐樹理事長とのクロストークを通じて、外国人から見た日本人の価値観や相手を受け入れる精神や思いやることの重要性を考えます。海外の文化・価値観を尊重し民間外交、国際交流の重要性や可能性を国際組織であるJCを用いて、いかに活用すべきかをクロストークを通して、理解していただきます。

■■■クロストーク内容■■■

- 日本の習慣など、「外国から見た日本の変なところ」とは。
- JAYCEEとしてできる「民間外交」とは。
- 率先して国際交流を図るにあたり、「多種多様な文化」を理解するには。



■例会目的の達成

- ・仙台JCが国際感覚を持ち合わせた人財で構成される組織へ進化するべく、国内外の多種多様な文化や価値観を相互理解を深めます。
- ・メンバー一人ひとりが仙台の未来に向け国際社会の一員として、仙台JCが民間外交を推進する人財で構成される組織へ進化します。

■中長期的な効果

参加したメンバー個人の国際感覚を養うことで、民間外交について、より能動的に実践できる人財が生まれメンバー一人ひとりの国際意識が高まります。

■SDGsとの関わり①

【SDGsゴール】 [5]

- ・ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。

【SDGsターゲット】 [5. 5]

- ・政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画及び平等なリーダーシップの機会を確保する。

【SDGsと本議案のつながり】

性別の違いにとらわれることのない活動を実践する組織の一員としての認識を高め、仙台（まち）の未来に向けてジェンダー平等の意識を市民・行政へと促進する人財を育成する機会となる。

■LOMビジョンへの関わり

【個人】

- ・国外の文化や価値観を理解し、互いを尊重し合う意識を深めます。

【社会】

- ・国際的な視点で互いの価値観を理解し合えるメンバーが、地域内外での友好を深めることにより、地域間の絆を構築いたします。

【国際】

- ・メンバーが国際組織の一員としての意識を高め、積極的な国際交流に取り組めるように推進し能動的に実践できるメンバーを育成いたします。

■SDGsとの関わり②

【SDGsゴール】 [7]

- ・すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。

【SDGsターゲット】 [7. 3]

- ・2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。

【SDGsと本議案のつながり】

率先してペーパーレス化を図り、必要最小限の資源のみを用い、過剰なエネルギーの消費を抑制し、エネルギー効率の改善を促進する機会とする。

■SDGsとの関わり③

【SDGsゴール】 [17]

- ・持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

【SDGsターゲット】 [17. 17]

- ・さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。

【SDGsと本議案のつながり】

国外の文化や価値観を尊重・理解し合い、相互理解をもとに民間外交についてメンバーが国際社会の一員としての認識を高め、性別・国籍を問わず仙台の未来に向け地域を牽引することを能動的に実践できる人財を育成する機会となる。

しあわせを共感できる仙台の実現

明るく豊かな社会の実現

恒久的な世界平和